



運動することを楽しむ

副校長 野口妙子

「先生！ぼくのタイム8秒2だったよ！」

これは、先日校庭で体育の学習をしていた子がうれしそうに私に言った言葉です。このクラスでは体育の時間に子供たちが励まし合いながら50m走のタイムを計っていました。後から担任の先生に聞いたのですが、この子はスタートのタイミングや走り方などを意識して練習し、少しずつタイムを縮めていったそうです。その結果が「8秒2」自分の頑張りがタイムという目に見える成果として現れた喜びをその子から感じました。



心と体を一体としてとらえ、適切な運動の経験と健康・安全についての理解を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てるとともに健康の保持増進と体力の向上を図り、楽しく明るい生活を営む態度を育てる。

これは、文部科学省が示す体育科の目標です。「勝ち負け」だけではなく、「生涯にわたって運動することを楽しむ」子を育てる。これは、体育の学習の大きな目標の一つです。

先ほどのクラスの子供たちは、「勝ち負け」の面白さだけではなく、「自分の記録に挑戦する楽しさ」「友達と励まし合って運動する楽しさ」を体育の学習を通して感じていました。運動が得意でも苦手でも、「身体を動かすことが楽しい」という経験を学校の体育の学習で積み重ねることで、大人になってもスポーツに親しむ人を育てて行きたいと思っています。

10月に入りますと、いよいよ運動会に向けての様々な準備が始まります。今年の運動会は4年ぶりに保護者の参観の人数制限なし、そして地域、関係機関のご来賓を迎えて開催することになりました。すでに1・2年生はダンスの練習が始まっています。3年生は9月の公開日に保護者の皆様にもご協力いただいてエイサーで使う太鼓を作ってやる気満々です。4年生も体育の授業で御神楽の練習が始まりました。5・6年生は表現の他にリレーの選手や応援団も決まり子供たちの運動会への気持ちが高まってきています。赤組、白組の勝ち負けの行方や短距離走の順位も気になるころですが、子供たちが「一生懸命表現する姿」「勝っても負けても最後まで頑張る姿」を見ていただき、大きなご声援を送っていただければと思います。

保護者の皆様には主役である子供たちが笑顔で活躍できるよう、当日までお子様の健康状態を保つための生活リズムづくりへの配慮や、しっかり朝ご飯を食べさせていただくことなど、運動会に向けてご協力をお願いいたします。